

動物実験に関する自己点検・評価報告書

名城大学 農学部

令和2年3月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

<p>1) 評価結果</p> <p><input type="checkbox"/> 基本指針に適合する機関内規程を定めている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 機関内規程を定めているが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 機関内規程を定めていない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・名城大学動物実験取扱要項 ・名城大学農学部実験動物施設管理運営規程 ・名城大学農学部天白キャンパス実験動物施設標準作業手順書 ・名城大学農学部天白キャンパス天白キャンパス内鶏舎標準作業手順書 ・名城大学農学部春日井キャンパス実験動物施設標準作業手順書
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>機関内規程として名城大学の「動物実験取扱要項」と農学部の「実験動物施設管理運営規程」および農学部の実験動物施設に「標準作業手順書」を整備している。「動物実験取扱要項」には研究機関の長の責務として、学長の責務を明示するとともに、動物実験委員会、実験動物管理者等の役割を明記している。また、実験動物の飼養・保管に関する事項や教育訓練に関する事項についても明記している。ただし、研究機関の長の責務をより明確化することが望ましいと考えている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>研究機関の長の責務をより明確化するために、「動物実験取扱要項」を改正し、令和2年度中に当該条項を独立させることとしたい。</p>

2. 動物実験委員会

<p>1) 評価結果</p> <p><input type="checkbox"/> 基本指針に適合する動物実験委員会を設置している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 動物実験委員会を設置しているが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 動物実験委員会を設置していない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・名城大学動物実験取扱要項 ・名城大学農学部実験動物施設管理運営規程 ・令和元年度名城大学動物実験委員会議事要旨 ・令和元年度農学部動物実験委員会議事要旨
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>「動物実験取扱要項」と「実験動物施設管理運営規程」に基づき、基本指針に則した任務等が定められている。全学の動物実験委員会と学部内の動物実験委員会を設置するとともに、委員会の役割に</p>

ついて明記している。ただし、「動物実験取扱要項」の委員構成について、基本指針が定める3種のカテゴリーを検討した委員構成になっているものの、それらが明記されていない。

4) 改善の方針、達成予定時期

「動物実験取扱要項」を改正し、令和2年度中に明記することとしたい。

3. 動物実験の実施体制

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、動物実験の実施体制を定めている。
 動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。
 動物実験の実施体制を定めていない。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・名城大学動物実験取扱要項
- ・名城大学農学部実験動物施設管理運営規程
- ・名城大学動物実験計画書（別紙様式1）
- ・動物実験計画（変更・追加）承認申請書（別紙様式2）
- ・動物実験結果報告書（別紙様式3）
- ・動物実験（終了・中止）報告書（別紙様式4）
- ・飼養保管施設設置（新規・変更）承認申請書（別紙様式5）
- ・実験室設置（新規・変更）承認申請書（別紙様式6）
- ・施設等（飼養保管施設・動物実験室）廃止届（別紙様式7）

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

「動物実験取扱要項」において、動物実験計画の立案、学部内の動物実験委員会の審査、全学の動物実験委員会での審査、学長による承認および結果報告の手続き等が設定され、各様式を定めている。ただし、様式の提出先が、「学部等動物実験委員会」宛となっていることから、学長宛とするよう規程の関係箇所を修正するとともに、様式を見直したい。

4) 改善の方針、達成予定時期

「取扱要項」及び所定様式の改正を令和2年度中に対応したい。

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めている。
 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。
 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めていない。
 該当する動物実験を行っていないので、実施体制を定めていない。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・名城大学組換えDNA実験規程

<ul style="list-style-type: none"> ・名城大学組換えDNA実験規程施行細則 ・名城大学組換えDNA実験計画書（第二種使用）
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>安全管理を要する動物実験に関し、「組換えDNA実験規程」と「組換えDNA実験規程施行細則」を設定しており、これらに基づき名城大学組換え実験安全委員会が設置されている。遺伝子組換え動物を用いる動物実験を除いて、安全管理を要する動物実験は実施されていない。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>特になし。</p>

5. 実験動物の飼養保管の体制

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・名城大学動物実験取扱要項 ・名城大学農学部実験動物施設管理運営規程 ・名城大学農学部天白キャンパス実験動物施設標準作業手順書 ・名城大学農学部天白キャンパス天白キャンパス内鶏舎標準作業手順書 ・名城大学農学部春日井キャンパス実験動物施設標準作業手順書 ・令和元年度農学部動物実験委員会議事要旨 ・飼養保管施設設置（新規・変更）承認申請書（別紙様式5） ・施設等（飼養保管施設・動物実験室）廃止届（別紙様式7）
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>飼養保管施設や実験室は、管理者である学部長が申請し、全学の動物委員会が審査し、学長が承認することとなっている。また、飼養保管施設と実験室には実験動物管理者が置かれ、飼養保管施設には標準作業手順書を整備している。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>特になし。</p>

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

<p>特になし。</p>

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に機能している。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・名城大学動物実験取扱要項 ・令和元年度名城大学動物実験委員会議事要旨 ・名城大学農学部実験動物施設管理運営規程 ・令和元年度農学部動物実験委員会資料 ・令和元年度農学部動物実験委員会議事要旨
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>動物実験委員会資料および議事要旨により、学部内の動物実験委員会から提出された動物実験計画の審査状況等の確認ができる。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>特になし。</p>

2. 動物実験の実施状況

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に動物実験を実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度名城大学動物実験委員会議事要旨 ・令和元年度農学部動物実験委員会議事要旨 ・名城大学動物実験計画書（別紙様式1） ・動物実験経過および結果報告書 ・令和元年度動物実験の自己点検票
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>動物実験責任者から提出された「名城大学動物実験計画書」の承認申請は、学部内の動物実験委員会の審査後、全学の動物実験委員会での審査を経て、学長により承認決裁される。また、動物実験実施後には、「動物実験経過および結果報告書」と「動物実験の自己点検票」が提出されている。</p>

4) 改善の方針、達成予定時期

特になし。

3. 安全管理に注意を要する動物実験の実施状況

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、当該実験を適正に実施している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。
- 該当する動物実験を行っていない。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・名城大学動物実験取扱要項
- ・名城大学動物実験計画書（別紙様式 1）
- ・動物実験経過および結果報告書
- ・令和元年度動物実験の自己点検票
- ・名城大学組換え DNA 実験規程
- ・名城大学組換え DNA 実験規程施行細則
- ・名城大学組換え DNA 実験計画書（第二種使用）

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

安全管理に注意を要する動物実験の事例は、遺伝子組換え動物を用いる動物実験のみであり、それ以外の安全管理を要する動物実験は実施していない。遺伝子組換え動物を用いる動物実験は、「組換え DNA 実験規程」及び「組換え DNA 実験規程施行細則」に基づき実施されている。

4) 改善の方針、達成予定時期

特になし。

4. 実験動物の飼養保管状況

1) 評価結果

- 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・名城大学動物実験取扱要項
- ・飼養保管施設設置（新規・変更）承認申請書
- ・名城大学農学部天白キャンパス実験動物施設標準作業手順書
- ・名城大学農学部天白キャンパス天白キャンパス内鶏舎標準作業手順書
- ・名城大学農学部春日井キャンパス実験動物施設標準作業手順書

<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度実験動物飼養保管状況の自己点検票 ・令和元年度動物実験施設実験動物台帳
<p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)</p> <p>飼養保管施設には管理者および実験動物管理者が配置され、協働してその任に当たっている。同施設には標準作業手順書が整備され、実験動物飼養保管状況の自己点検票が提出されている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>特になし。</p>

5. 施設等の維持管理の状況

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に維持管理している。 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・名城大学動物実験取扱要項 ・名城大学農学部天白キャンパス実験動物施設標準作業手順書 ・名城大学農学部天白キャンパス天白キャンパス内鶏舎標準作業手順書 ・名城大学農学部春日井キャンパス実験動物施設標準作業手順書 ・飼養保管施設設置 (新規・変更) 承認申請書 ・飼養保管施設一覧 ・令和元年度実験動物飼養保管状況の自己点検票 ・令和元年度飼養保管施設入退室記録
<p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)</p> <p>飼養保管施設は適正に維持管理されているが、今後、各種設備の点検記録を準備する。入退室は管理・記録されている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>各種設備の点検記録について、令和2年度中に対応したい。</p>

6. 教育訓練の実施状況

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度教育訓練記録 ・令和元年度受講者リスト

<p>・教育訓練資料（「動物実験の実践倫理」日本実験動物学会）</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>年 4 回の教育訓練講習会が実施されており、その記録も保存されている。未受講者に対しては、動物実験の都度、教育訓練を実施している。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>特になし。</p>

7. 自己点検・評価、情報公開

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>・名城大学 Web サイト</p> <p>・自己点検・評価報告書</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>名城大学 Web サイトに農学部の自己点検・評価報告書、実験計画承認件数、飼養管理状況、教育訓練実施状況に関する情報を公開している。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>特になし。</p>

8. その他

（動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果）

--